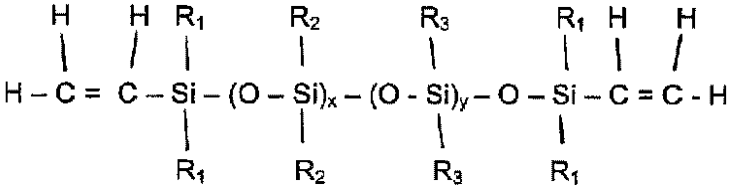
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成18年3月16日(2006.3.16)

【公表番号】特表2005-522579(P2005-522579A)
【公表日】平成17年7月28日(2005.7.28)
【年通号数】公開・登録公報2005-029
【出願番号】特願2004-519527(P2004-519527)
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｇ　77/20　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　 2/16　(2006.01)
Ａ６１Ｌ　27/00　(2006.01)
Ｃ０８Ｋ　 3/36　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　83/05　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　83/07　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　 1/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｇ　77/20
Ａ６１Ｆ　 2/16
Ａ６１Ｌ　27/00　　Ｄ
Ｃ０８Ｋ　 3/36
Ｃ０８Ｌ　83/05
Ｃ０８Ｌ　83/07
Ｇ０２Ｂ　 1/04

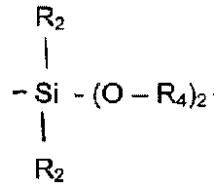
【手続補正書】
【提出日】平成18年1月24日(2006.1.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ポリシロキサンプレポリマーであって、
ジアルコキシジアルキルシラン、ジアルコキシ二芳香族置換シランおよび１，３－ビスビニルテトラアルキルジシロキサンを重合することにより生成され、
該ポリシロキサンプレポリマーは、以下：
【化１】



を含み、ここで、該R_1基は、C_{1-10}アルキル置換基およびC_{6-30}芳香族置換基からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよく；該R_2基は、同じかまたは異なるC_{1-10}アルキル置換基であり得；該R_3基は、同じかまたは異なるC_{6-30}芳香族置換基であり得；そしてｘおよびｙは、同じかまたは異なる自然数であり得、ｘ／ｘ＋ｙは、少なくとも０．５に等しい、ポリシロキサンプレポリマー。
【請求項２】

前記ジアルコキシジアルキルシランが、以下：

【化２】

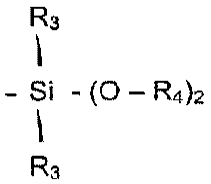


を含み、ここで、該R_2基は、同じかまたは異なるC_{1-10}アルキル置換基であり得、そしてR_4は、メチルおよびエチルからなる群より選択される、請求項１に記載のポリシロキサンプレポリマー。

【請求項３】

前記ジアルコキシ二芳香族置換シランが、以下：

【化３】

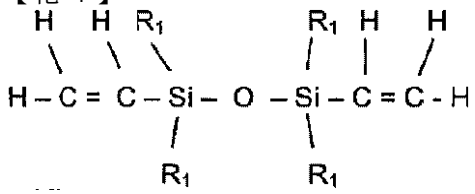


を含み、ここで、該R_3基は、同じかまたは異なるC_{6-30}芳香族置換基であり得、そしてR_4は、メチルおよびエチルからなる群より選択される、請求項１に記載のポリシロキサンプレポリマー。

【請求項４】

前記１，２－ビスビニルテトラアルキルジシロキサンが、以下：

【化４】



を含み、ここで、該R_1基は、C_{1-10}アルキル置換基およびC_{6-30}芳香族置換基からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよい、請求項１に記載のポリシロキサンプレポリマー。

【請求項５】

前記R_1基の少なくとも一方が、芳香族置換基である、請求項１に記載のポリシロキサンプレポリマー。

【請求項６】

前記R_1基の少なくとも一方が、アルキル置換基である、請求項１に記載のポリシロキサンプレポリマー。

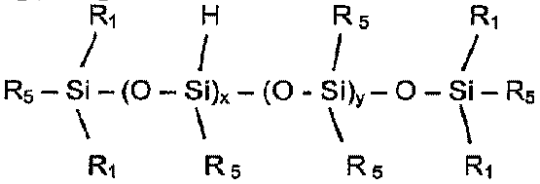
【請求項７】

ポリマー組成物であって、請求項１に記載の１以上のポリシロキサンプレポリマーと、１以上のヒドロシラン含有ポリシロキサンおよび補強成分との共重合によって生成された、ポリマー組成物。

【請求項８】

前記１以上のヒドロシラン含有ポリシロキサンが、以下：

【化５】



を含み、ここで、該R_1基は、C_{1-10}アルキル置換基およびC_{6-30}芳香族置換基からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよく；該R_5基は、水素およびC_{1-10}アルキル置換基からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよく；そしてxおよびyは、同じかまたは異なる自然数であり得る、請求項７に記載のポリマー組成物。

【請求項９】

前記補強成分が、シリカフィラーおよび複数のビニル基を有するポリシロキサンからなる群より選択される、請求項７に記載のポリマー組成物。

【請求項１０】

前記補強成分が、シリカフィラーである、請求項７に記載のポリマー組成物。

【請求項１１】

前記補強成分が、複数のビニル基を有するポリシロキサンである、請求項７に記載のポリマー組成物。

【請求項１２】

ヒドロシラン基の数が、ビニル基の数以上である、請求項７に記載のポリマー組成物。

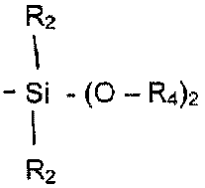
【請求項１３】

請求項１に記載のポリシロキサンプレポリマーを生成するためのプロセスであって、該プロセスは、ジアルコキシジアルキルシラン、ジアルコキシ二芳香族置換シランおよび１，２－ビスビニルテトラアルキルジシロキサンを重合する工程を包含する、プロセス。

【請求項１４】

前記ジアルコキシジアルキルシランが、以下：

【化６】

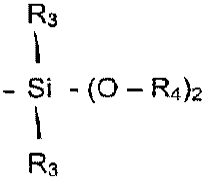


を含み、ここで、該R_2基は、同じかまたは異なるC_{1-10}アルキル置換基であり得、そしてR_4は、メチルおよびエチルからなる群より選択される、請求項１３に記載のプロセス。

【請求項１５】

前記ジアルコキシ二芳香族置換シランが、以下：

【化７】

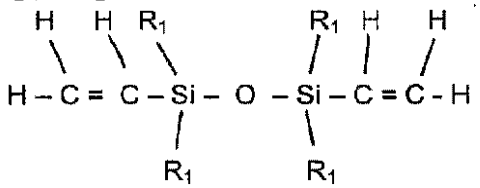


を含み、ここで、該R_3基は、同じかまたは異なるC_{6-30}芳香族置換基であり得、そしてR_4が、メチルおよびエチルからなる群より選択される、請求項１３に記載のプロセス。

【請求項１６】

前記１，２－ビスビニルテトラアルキルジシロキサンが、以下：

【化８】



を含み、ここで、該R_1基は、C_{1-10}アルキル置換基およびC_{6-30}芳香族置換基

からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよい、請求項１３に記載のプロセス。

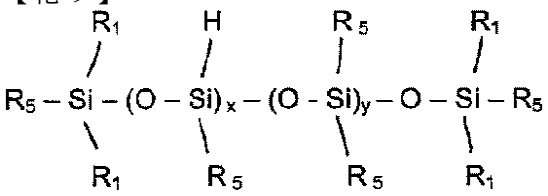
【請求項１７】

ポリマー組成物を生成するためのプロセスであって、該プロセスは、請求項１に記載の１以上のポリシロキサンプレポリマー、ヒドロシラン含有ポリシロキサンおよび補強成分を重合する工程を包含する、プロセス。

【請求項１８】

前記１以上のヒドロシラン含有ポリシロキサンが、以下：

【化９】



を含み、ここで、該R_1基は、C_{1-10}アルキル置換基およびC_{6-30}芳香族置換基からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよく；該R_5基は、水素およびC_{1-10}アルキル置換基からなる群より選択され、同じであっても異なっていてもよく；そしてｘおよびｙは、同じかまたは異なる自然数であり得る、請求項１７に記載のプロセス。

【請求項１９】

前記補強成分が、シリカフィラーまたは複数のビニル基を有するポリシロキサンからなる群より選択される、請求項１７に記載のプロセス。

【請求項２０】

前記補強成分が、シリカフィラーである、請求項１７に記載のプロセス。

【請求項２１】

前記補強成分が、複数のビニル基を有するポリシロキサンである、請求項１７に記載のプロセス。

【請求項２２】

ヒドロシラン基の数が、ビニル基の数以上である、請求項１７に記載のプロセス。

【請求項２３】

請求項１７に記載のプロセスによって生成されたポリマー組成物を用いて眼用デバイスを生成する方法であって、該ポリマー組成物をキャスティングして、成型体にする工程を包含する、方法。

【請求項２４】

請求項１７に記載のプロセスによって生成されるポリマー組成物を用いて眼用デバイスを生成する方法であって、以下：

該ポリマー組成物をキャスティングして、ロッドの形態にする工程；

該ロッドを旋盤または機械加工して、円板にする工程；および

該円盤を旋盤または機械加工して、眼用デバイスにする工程を包含する、方法。

【請求項２５】

請求項２３または請求項２４に記載の方法によって生成された眼用デバイス。

【請求項２６】

請求項１に記載の１以上のポリシロキサンプレポリマーから生成されたポリマー組成物を用いて眼用デバイスを生成する方法であって、以下：

該ポリマー組成物を、硬化前に型に注ぐ工程；

該ポリマー組成物を硬化させる工程；および

該ポリマー組成物を、その硬化後に該型から取り出す工程

を包含する、方法。

【請求項２７】

請求項２６に記載の方法によって生成された眼用デバイス。